コピーパネル説明書

はじめに

StoneyDesigner でオブジェクトのその場コピーを行うプログラムです。

.NetFramework3.5 以上の環境で動作します。

実行プログラム名

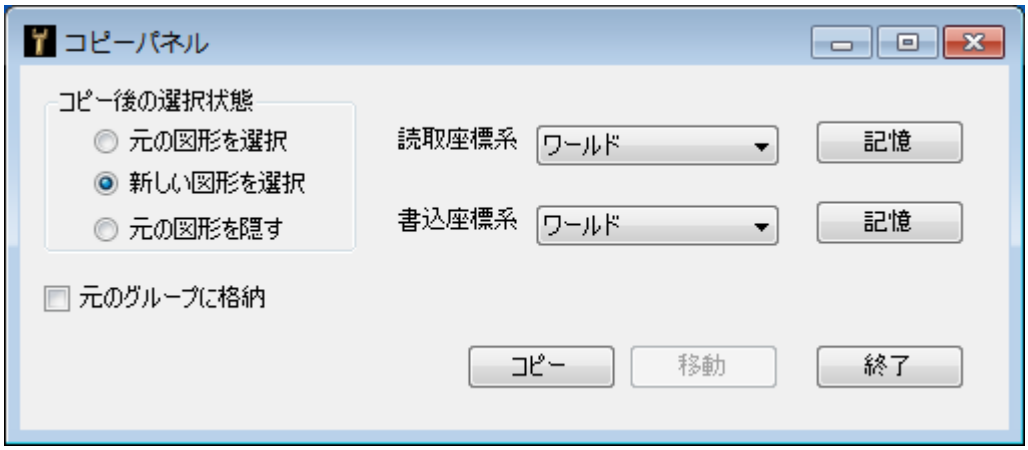
CopyPan.exe

Exprln.dll

インストールとアンインストール

インストールの特別な操作はありません。CopyPan.exe と Exprln.dll を適当なフォルダにおいて使用してください。レジストリ等の変更はしないので、ファイルを削除すれば、アンインストールになります。

機能の概要



StoneyDesigner 上で図形を選択し、「コピー」ボタンを押すとその図形をその場で複写します。

コピーの結果、元の図形と新しい図形は完全に重なっているので見分けることは困難です。このため、元の図形か、コピー図形のどちらか一方を選択状態にしています。デフォルトでは、元の図形の選択を解除し、新しい図形だけが選択状態になるようになっています。

グループや関節に属する図形は、デフォルトでは、コピー図形はどのグループにも属さないように作成します。

読み込み、書き込みの座標系の指定が出来ます。図形の座標を読込座標系に従って読み取り、書込座標に従って書込ます。読込座標と書込座標が異なっていれば別の位置にコピーしたことになります。結果的に、単なるコピーではなく、３Ｄカーソルを使用した移動が出来ます。

読込座標系を「ワールド」にして、書込座標系を「３Ｄカーソル」にすると、ワールド座標の原点にあった図形が、３Ｄカーソルの位置に移動してコピーされます。

読込座標系、書込座標系ともに、現在の３Ｄカーソルを記憶できるので、３Ｄカーソルを道具として任意の位置、任意の向きから、任意の位置、任意の向きにコピーできます。

移動ボタンは、読取座標系と書込座標系で移動が生じる場合にだけ働きます。コピーをする代わりに座標系の指定による移動を行います。図形の選択状態やグループへの格納状態は変更されません。

操作項目

コピー後の選択状態

元の図形とコピー図形のいずれか一方だけを選択状態にします。いずれを選択状態にするかをここで選びます。

元の図形を選択　コピー後に元の図形が選択され、新しい図形が選択解除されます。

新しい図形を選択　コピー後に新しい図形が選択され、元の図形が選択解除されます。

元の図形を隠す　コピー後に元の図形を隠し、新しい図形を選択状態にします。

元のグループに格納

コピー後の新しい図形は、どこのグループにも属さないように作成しますが、このチェックボックスをチェックすると、新しい図形を元の図形と同じグループに格納します。

読取座標系

読み取り座標系を選択します。

ワールド　ワールド座標で座標を読み取ります。

３Ｄカーソル　現在の３Ｄカーソル座標で座標を読み取ります。

記憶　記憶した３Ｄカーソル座標で座標を読み取ります。

記憶

現在の３Ｄカーソルを読取座標系として記憶します。

書込座標系

書き込み座標系を選択します。

ワールド	ワールド座標で座標を書き込みます。
３Ｄカーソル	現在の３Ｄカーソル座標で座標を書き込みます。
記憶	記憶した３Ｄカーソル座標で座標を書き込みます。

記憶

現在の３Ｄカーソルを書込座標系として記憶します。

コピー

図形のコピーを実行します。

移動

図形の移動を実行します。次の場合には移動ボタンが無意味なので働きません。

a) 読込座標系と書込座標系がともに「ワールド」の場合

b) 読込座標系と書込座標系がともに「３Ｄカーソル」の場合

終了

コピーを終了します。

バージョン

Ver.1.0.0.0 イニシャルリリース

Ver.1.0.0.1 移動機能、座標切り替え機能を追加。

本ソフトウェアの取り扱い

大げさですが、一応、アルゴ算法堂が著作権を保持します。

プログラムはご自由にご使用ください。